

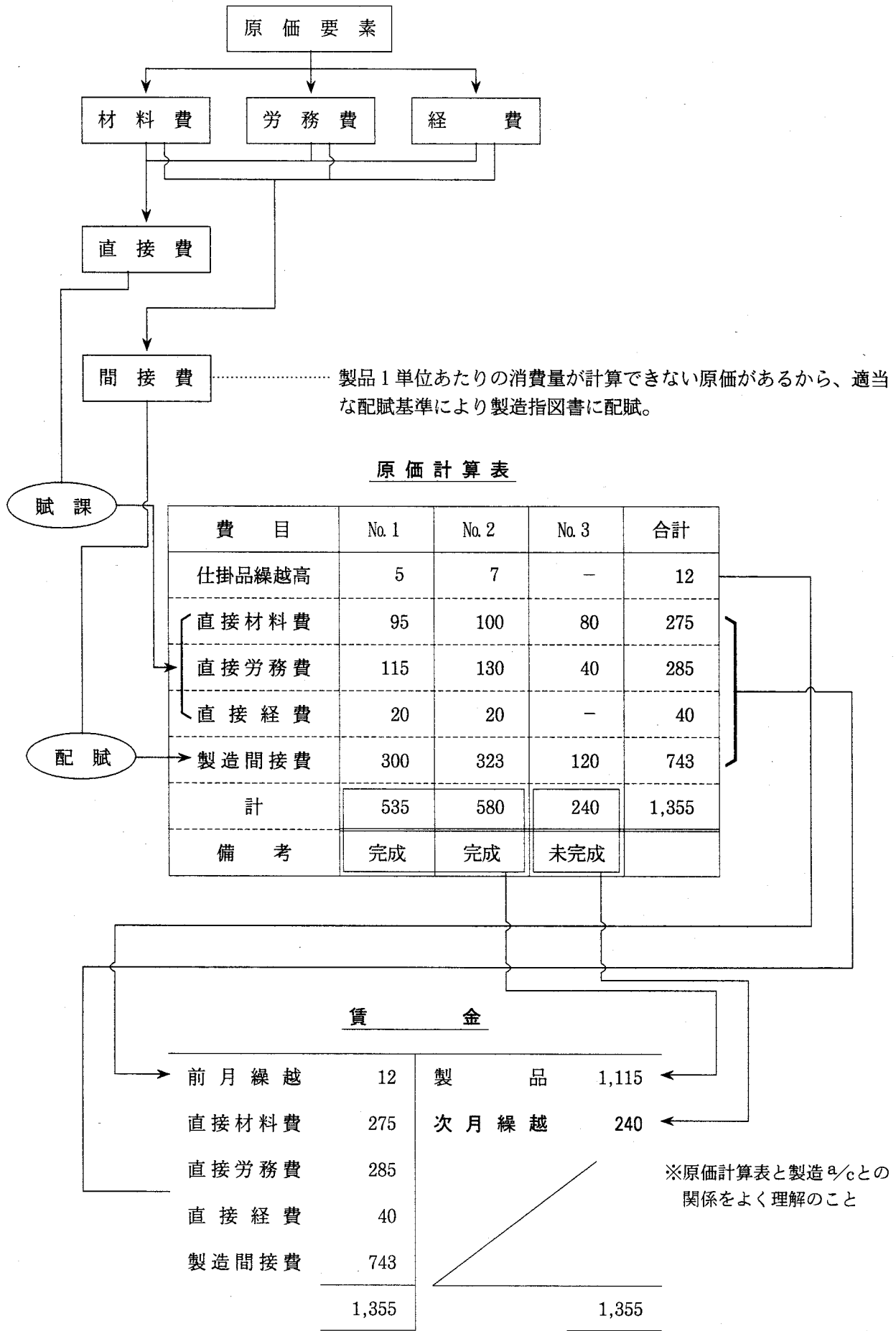
# 第6章 個別原価計算

## 学習の要点

1. 個別原価計算の種類
  - 単純個別原価計算と部門別個別原価計算
2. 原価元帳と製造勘定
  - 個別原価計算に関する帳簿と証ひょう  
特定製造指図書、原価計算表、原価元帳
  - 原価元帳から製造勘定への転記
3. 仕損品、作業くずの処理
  - 仕損費の計算
  - 仕損品、作業くずに関する帳簿と証ひょう  
補修指図書
  - 仕損品、作業くずの仕訳  
仕損費勘定、仕損品勘定、作業くず勘定

## メモ

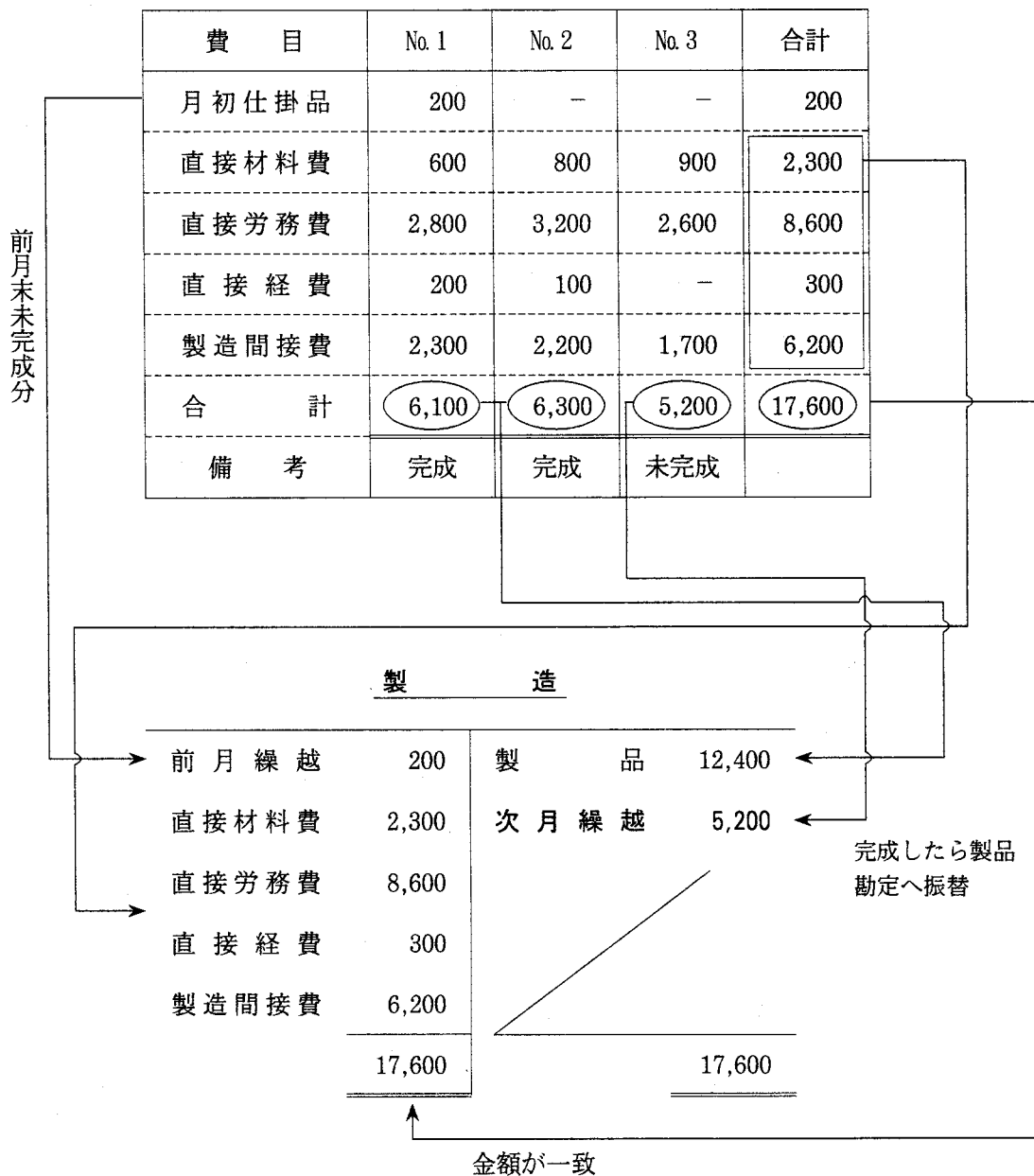
[個別原価計算の流れ]



# [原価計算表と製造勘定との数字の関係]

原価計算表と製造勘定との数字の関係は次のようになります。

原 価 計 算 表



メモ

# 演習コーナー

## 問題21

1. 次の製造勘定および原価計算表の（ ）のなかに適切な金額を記入しましょう。  
 なお、#1は完成したものとします。

### 製 造

前月繰越	250,000	製 品	1,000,000
直接材料費	800,000	次月繰越	( )
直接労務費	720,000		
直接経費	( )		
製造間接費	365,000		

### 原 価 計 算 表

費 目	# 1	# 2	# 3	# 4
仕掛品繰越高	( )	150,000	-	-
直接材料費	( )	200,000	( )	100,000
直接労務費	270,000	( )	( )	50,000
直接経費	130,000	( )	30,000	20,000
製造間接費	150,000	120,000	70,000	( )
合 計	( )	800,000	370,000	( )

メモ

## ● 演習コーナー ●

### 問題22 ●

1. 次の場合の仕訳を示しましょう。

- (1) 製造指図書No. 2 の製品の加工上第 1 製造部門で¥50,000の作業屑が発生し、これを材料倉庫に戻した。  
この作業屑の処理は、他の製造指図書の製造原価に関係させないものとします。
- (2) 製造指図書No. 3 の製品の加工上、第 2 製造部門で¥70,000の作業屑が発生した。  
この作業屑の処理は、当月加工したすべての製品の製造原価に関係させるものとします。

(1)		
(2)		

(注) 作業屑は材料で処理のこと

◀ メモ ▶